

学ぶ 育む

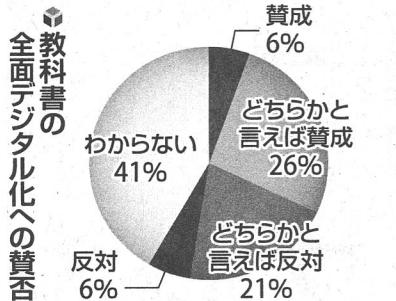


主な質問と回答(数字は%)

=一部要約=

- ◆文部科学省は2021年度、デジタル教科書の効果や影響を調べるための実証事業を行いますが、参加しますか。
- ・参加する 87 ・参加しない 13
- ◆事業では、どんな効果や影響を検証すべきだと考えますか。(複数回答)
 - ・学習の理解や定着度 93
 - ・教員のICT指導力 74
 - ・学校内外の通信環境 59
 - ・視力低下などの健康面 48
 - ・保護者の受け止め 35
 - ・家庭での使用(学習目的以外の使用) 31
 - ・その他 6
- ◆実証を行うのに必要と考える期間を教えてください。
 - ・1年 16 ・2年 21
 - ・3年 37 ・4年 1
 - ・5年以上 4 ・わからない 21
- ◆デジタル教科書の使用に懸念はありますか。
 - ・大きい 13 ・少しある 73
 - ・ない 7 ・わからない 7
- ◆紙の教科書の方がデジタルより優れていると思う点を全て選んでください。
 - ・通信や電源の有無にかかわらず使える 91
 - ・サイズが大きく一覧性がある 54
 - ・デジタルに比べて目に優しい 49
 - ・使い込むと勉強した実感がある 22
 - ・じっくり読めて読み解力や思考力が深まる 43
 - ・取り扱いが簡単で学習に集中できる 41
 - ・教員の授業準備の負担が少ない 21
- ◆デジタル教科書の方が紙より優れていると思う点を全て選んでください。
 - ・動画や音声を視聴でき、児童生徒の興味関心を高められる 96
 - ・ルビ振りや読み上げ機能があり、特別な支援が必要な子供が学びやすい 89
 - ・複数の紙の教科書に比べ軽い 70
 - ・書き込みや削除が簡単にできる 47
 - ・じっくり読めて読み解力や思考力が深まる 2
 - ・取り扱いが簡単で学習に集中できる 7
 - ・教員の授業準備の負担が少ない 19
- ◆デジタル教科書を使うのにふさわしいと考える学年を選んでください。
 - ・小学1年以上 21
 - ・小学3年以上 16
 - ・小学5年以上 18
 - ・中学生以上 3
 - ・小学2年以上 19
 - ・小学4年以上 0
 - ・小学6年以上 0
 - ・わからない 32
- ◆小中学校の教科書を全面的にデジタルに移行すべきだととの意見についてどう考えますか。
 - ・賛成 6
 - ・どちらかと言えば賛成 26
 - ・反対 6
 - ・どちらかと言えば反対 21
 - ・わからない 41
- ◆端末を自宅で使うことを認めますか。
 - ・認める 45
 - ・認めない 17
 - ・未定 38
- ◆2021年度、独自に有料のデジタル教材や授業支援ツールを導入しますか。
 - ・導入する 76
 - ・導入しない 14
 - ・未定 10
- ◆【「導入する」自治体】費用負担はどうしますか。
 - ・市区が負担 95
 - ・市区と保護者が負担 1
 - ・保護者が負担 1
 - ・未定 4
- ◆ICT支援員の態勢は十分ですか。
 - ・十分 20
 - ・不十分 79
 - ・無回答 0
- ◆【「不十分」の自治体】理由を教えてください。(複数回答)
 - ・財源不足 67
 - ・人材不足 52
 - ・2021年度以降に増員予定 28
- ◆5~6年後には端末の更新が必要となりますが、どこが財源を負担すべきだと考えますか。
 - ・国 69
 - ・都道府県 0
 - ・市区町村 0
 - ・国と都道府県で分担 3
 - ・国と都道府県と市区町村で分担 13
 - ・都道府県と市区町村で分担 0
 - ・わからない、無回答 14
- ◆校内のネットワーク環境について、増強の予定はありますか。
 - ・ある 40
 - ・その他、わからない 32

【調査方法】1~2月、全国の市と東京23区の計815教育委員会にインターネットで実施。744教委が回答し、回答率は91.3%。小数点以下四捨五入。表の数値は合計が100%にならないことがある。0は0.5%未満。



文部科学省は、小学校の教科書が改定される2022年度から、デジタル教科書の本格導入を目指していく。21年度の1年間、22億円を投じてデジタル教科書を無償配布し、課題や効果の実証事業を行う。

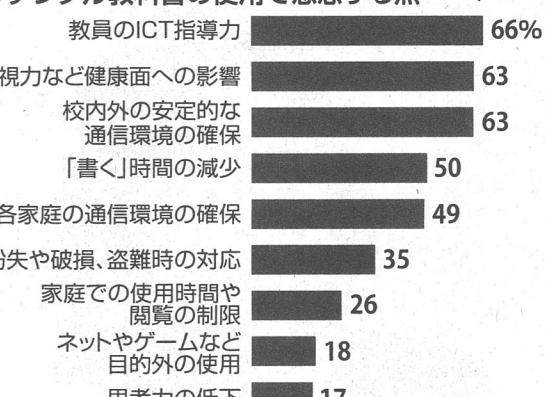
本紙アンケート①は744市區(回答率91%)。紙からデジタル教科書への全面移行について聞くと、「賛成」が32%と「反対」の27%をわずかに上回ったが、最も多い回答は「わからない」の41%だった。

「賛成」の教委は「登下校の荷物の軽量化」(栃木県日光市)や「動画や音声など視聴覚教材が豊富」(埼玉県久喜市)などを理由に挙げた。「反対」からは「デジタルのデータは頭に入りにくい印象。紙の教科書や黒板、ノート等従来の学習が需要だ」(秋田県男鹿市)、「昨年、台風で停電が続いた。そんな時、デジタル教科書だと(電源がないため)何もできなくなる」(千葉県香取市)などの声が聞かれた。

デジタル教科書使用への懸念



デジタル教科書の使用で懸念する点



※複数回答。デジタル教科書の使用について懸念が「大いにある」「少しある」と回答した640自治体(86%)の集計

教育現場 戸惑いと懸念

「影響や効果不明」「見極める材料少ない」

端末の適切な使用模索

端末の適切な使用に関する指導について、学校現場では模索が続いている。

今年2月、高学年に1人1台の端末が配備された静岡市立千代田小学校。6年生の国語で、各自が端末を使って発表用のスライドを作った時、ふざけてネット上の不適切な画像を取り込んだ児童がいた。鈴木龍樹教諭(29)は「画面の切り替えが簡単なので、児童が授業中に関係のないサイトを見ていても気付けない可能性もある」と危惧する。

同校では、端末利用のデメリットを見据えて△適切な使い方や健康への影響を学ぶ情報モラル教育の充実△家庭で電子機器の利用を制限する「ノーメディア週間」の実施△学習内容を適切にまとめた児童を「ノート名人」として表彰——など、家庭と連携した指導に取り組む。豊泉行男校長(60)は「知識を自分のものにするにはノートにしっかり書くことが大切。ネットで安易に得た情報は記憶から消えやすい。図書室で本や図鑑を探す手間をかけることで、知識も考える力も身に付く」と話している。



静岡市立千代田小学校では「今週のノート名人」と題して、児童のノートのコピーを展示している

担当、児童生徒への健康面への影響が分からぬ(愛媛県久喜市)など視聴覚教材が豊富(埼玉県日光市)などなどを理由に挙げた。「反対」からは「デジタルのデータは頭に入りにくい印象。紙の教科書や黒板、ノート等従来の学習が需要だ」(秋田県男鹿市)、「昨年、台風で停電が続いた。そんな時、デジタル教科書だと(電源がないため)何もできなくなる」(千葉県香取市)などの声が聞かれた。

「わからない」の理由は、「影響や効果が不明で不安がある」(埼玉県狭山市)や、「自治体の予算面の負担がある」(埼玉県狭山市)などである。

「わからない」の順で多かった。ゲムなど目的外の使用を心配する教委も18%あった。栃木県久喜市は「書く時間の減らや、児童生徒への健康面への影響が分からぬ(愛媛県久喜市)など視聴覚教材が豊富(埼玉県日光市)などなどを理由に挙げた。「反対」からは「デジタルのデータは頭に入りにくい印象。紙の教科書や黒板、ノート等従来の学習が需要だ」(秋田県男鹿市)、「昨年、台風で停電が続いた。そんな時、デジタル教科書だと(電源がないため)何もできなくなる」(千葉県香取市)などの声が聞かれた。

「わからない」の理由は、「影響や効果が不明で不安がある」(埼玉県狭山市)や、「自治体の予算面の負

知県小牧市)、「メリットを見極める材料が少ない」(新潟県見附市)など、性急な議論への戸惑いがみられた。具体的に懸念する点も明らかになった。

「懸念がある」とした計640市區(86%)に複数回答で聞いたところ、「教員のICT指導力」「視力など健康面への影響」「校内外の安定的な通信環境の確保」「「書く」時間の減らや、児童生徒への健康面への影響が分からぬ(愛媛県久喜市)など視聴覚教材が豊富(埼玉県日光市)などなどを理由に挙げた。「反対」からは「デジタルのデータは頭に入りにくい印象。紙の教科書や黒板、ノート等従来の学習が需要だ」(秋田県男鹿市)、「昨年、台風で停電が続いた。そんな時、デジタル教科書だと(電源がないため)何もできなくなる」(千葉県香取市)などの声が聞かれた。

「わからない」の理由は、「影響や効果が不明で不安がある」(埼玉県狭山市)や、「自治体の予算面の負

「懸念がある」とした計640市區(86%)に複数回答で聞いたところ、「教員のICT指導力」「視力など健康面への影響」「校内外の安定的な通信環境の確保」「「書く」時間の減らや、児童生徒への健康面への影響が分からぬ(愛媛県久喜市)など視聴覚教材が豊富(埼玉県日光市)などなどを理由に挙げた。「反対」からは「デジタルのデータは頭に入りにくい印象。紙の教科書や黒板、ノート等従来の学習が需要だ」(秋田県男鹿市)、「昨年、台風で停電が続いた。そんな時、デジタル教科書だと(電源がないため)何もできなくなる」(千葉県香取市)などの